

水道広域連携推進方針に対する市町の回答状況について

水道広域連携推進担当

1 要 旨

令和2年6月に策定した「広島県水道広域連携推進方針」に対する市町の回答状況について報告する。

2 回答状況

福山市から、「単独経営を維持する「統合以外の連携」を選択し、統合により新たに設置予定の企業団や他事業体との効果的な事業連携を検討・実践する」との回答（令和2年10月5日）があった。

【理由】

- 福山市水道事業は、経営健全化を進めてきた結果、水道施設の整備水準は高いレベルを維持しつつ、収支は黒字を続けていること。
- 引き続き、福山市上下水道事業中長期ビジョンに掲げる取組を着実に実施することで、持続可能な経営基盤を確立できること。

【参考：これまでの回答状況】

市 町 名	回答内容	
	統合への参画	統合以外の連携
広 島 市		○
世 羅 町	○	

3 今後の対応

- 福山市とは、令和3年度以降、統合以外の連携の具体化に取り組むとともに、県は統合による効果を示すことにより、統合への参画を促していく。
- 現在、統合への参画の検討が進められている市町に対しては、県は引き続き、必要な資料提供や支援を行っていく。